

「阿久比町平和のまち宣言」(案)に対するパブリックコメント(意見募集)の結果について

No.	意見(要旨)	意見に対する町の考え方
1	<p>宣言名を「阿久比町非核・平和のまち宣言」としてほしい。</p>	<p>「非核」については、宣言文の中に「核兵器の廃絶が実現する世界の恒久平和」を記述し、世界で唯一の被爆国として「核兵器のない恒久平和」を願っています。「非核」に限定するのではなく、戦争やテロ行為、貧困・飢餓、環境破壊など、人類の生活を脅かすことのない世界を願い、「平和のまち」とすることで、町民にとっても広く親しみやすいものにしたいと考えています。こうした趣旨をご理解くださいますようお願いいたします。</p>
2	<p>平和は単に「願う」だけではやってこないと思います。外交問題における国と地方自治体の役割を考えると「町」のできる範囲は制約されるかもしれませんが、行動に移し働きかけることが大切と考え、「核兵器の廃絶が実現する世界の恒久平和を願い」を「核兵器の廃絶が実現する世界の恒久平和を呼びかけ」に表現を変更することを提案します。</p>	<p>この宣言は、町民の総意として、世界の恒久平和を願う本町の立場を明確にするため、町制70周年の節目の年に行うものです。恒久平和は、貧困や飢餓、環境破壊など、いのちと尊厳が脅かされる問題も含めた解決を目的とするため、すべての意味を込めて「願い」とさせていただきましたので、原文のとおりとさせていただきます。</p>
3	<p>全国で354の自治体が加入(近隣の五市五町では、半田市、東浦町、武豊町)している「日本非核宣言自治体協議会」に加入し、宣言に付記すること。</p>	<p>「日本非核宣言自治体協議会」の活動理念は、共感できるところでありますが、現在本町は平和首長会議に加盟しており、協議会の加入は検討しておりません。そのため、宣言に付記することも考えておりません。</p>